

北九州広域都市計画下水道の変更案（北九州市決定）

都市計画北九州公共下水道「3 下水管渠」に古前桜町主要幹線を次のように追加し、同公共下水道「4 その他の施設」に若松ポンプ場を次のように追加する。

3. 下水管渠

内訳	位置		備考
	起点	終点	
古前桜町 主要幹線	北九州市若松区 桜町	北九州市若松区 古前一丁目	

「区域は計画図表示のとおり」

4. その他の施設

内訳	位置	備考
若松ポンプ場	北九州市若松区久岐の浜	2,374 m ³

「区域は計画図表示のとおり」

理由

本市の若松区本町地区の汚水及び雨水を排除する中川通ポンプ場は、昭和42年の運転開始から50年以上が経過した合流ポンプ場であり、躯体の劣化が著しく進行しており、雨水排水能力についても、現行基準(53mm/h)に照らし能力不足である。

さらに、旧建築基準で建設されており耐震性能が不十分な上、高潮浸水想定区域に位置していることから自然災害のリスクが高い。

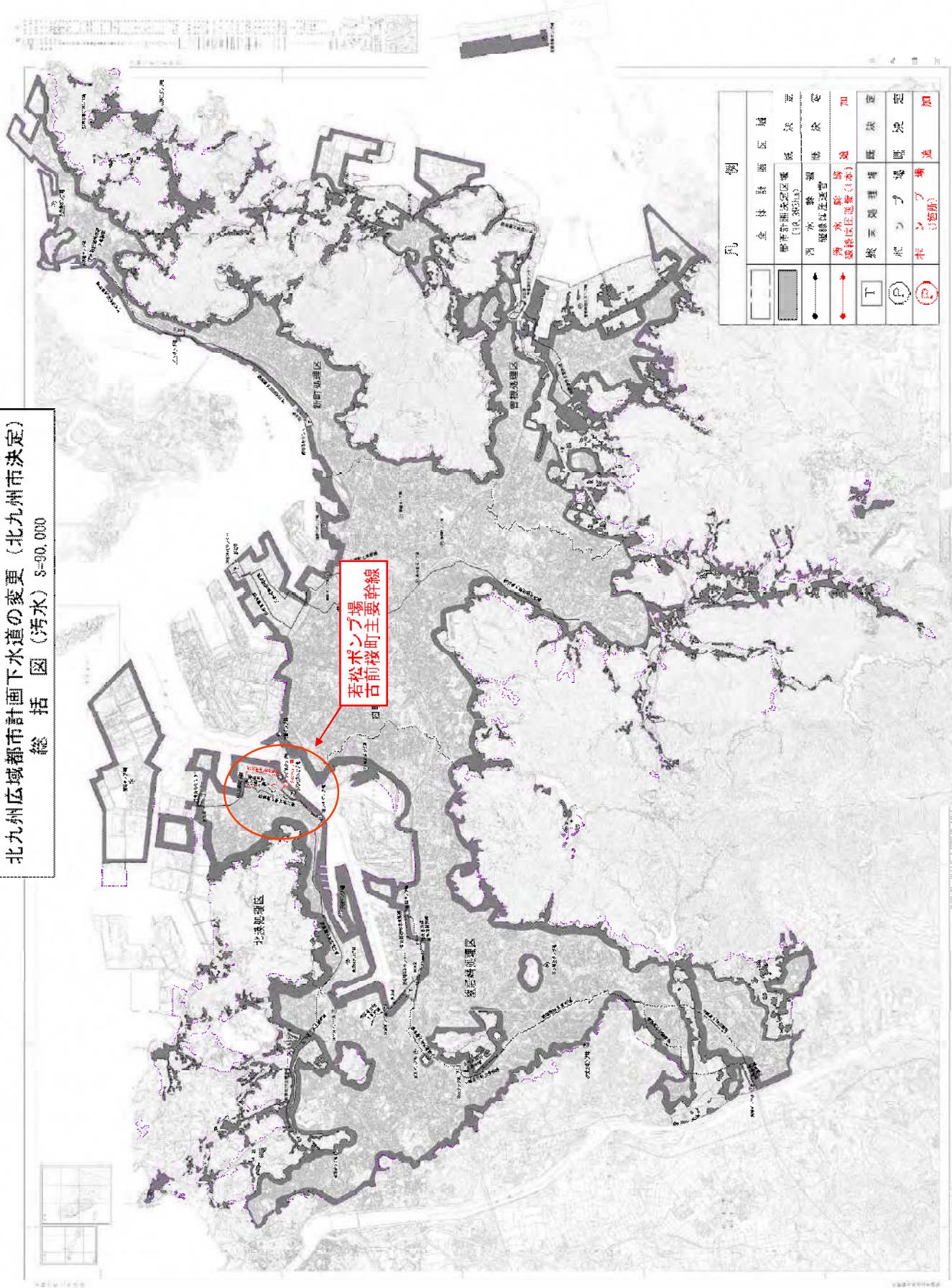
当該地区的公衆衛生の確保、浸水の防除、公共用水域の保全を図るために、これらの課題の速やかな改善が必要であるが、中川通ポンプ場の用地は狭小であり、家屋等が近接していることから、現位置での施設の改築更新及び増設は困難である。

そこで、新たに用地を取得し、中川通ポンプ場の移転改築に併せて、近隣の藤ノ木ポンプ場、久岐の浜ポンプ場を統廃合した、若松ポンプ場及び関連する下水管渠（古前桜町主要幹線）を整備する。

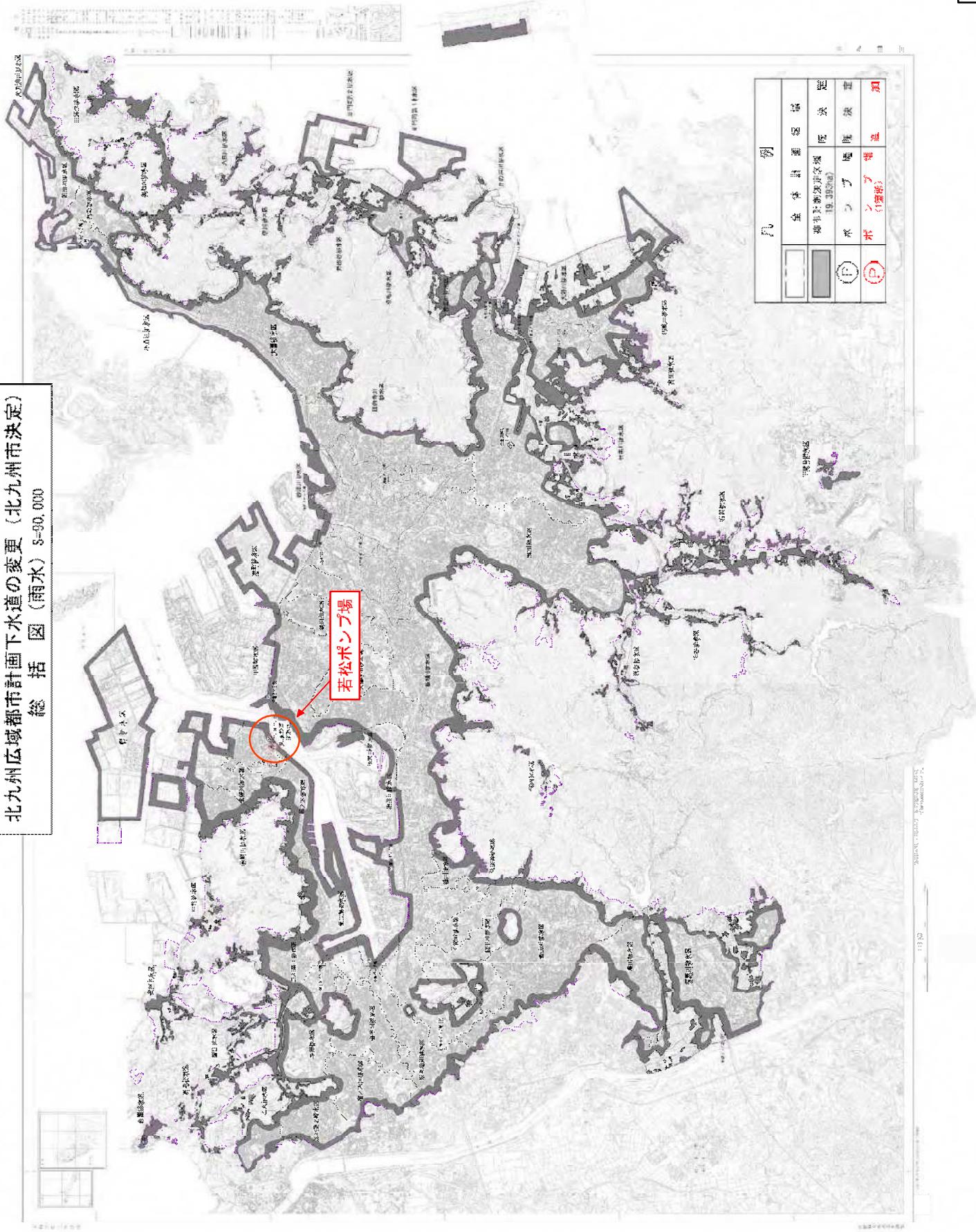
これにより、下水道施設の規模と機能を最適化し改築更新費用を縮減するとともに、維持管理を効率化する。

以上の理由により、都市計画北九州公共下水道において、若松ポンプ場及び古前桜町主要幹線を追加し、本案のとおり変更するものである。

北九州広域都市計画下水道の変更（北九州市決定）
総括図（汚水）S=90,000



北九州広域都市計画下水道の変更（北九州市決定） 総括図（雨水）S=90,000



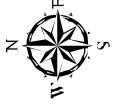


北九州広域都市計画下水道の変更(北九州市決定)
計画図(古前桜町主要幹線) S=1/1,000 (1 / 6)



凡例

- | | |
|---------|-------------|
| 幹線(既決定) | → 污水管 |
| | → 汚水幹線(圧送管) |
| 幹線(仮定) | → 汚水幹線 |
| | → 汚水管(圧送管) |
| 既決定区域 | |

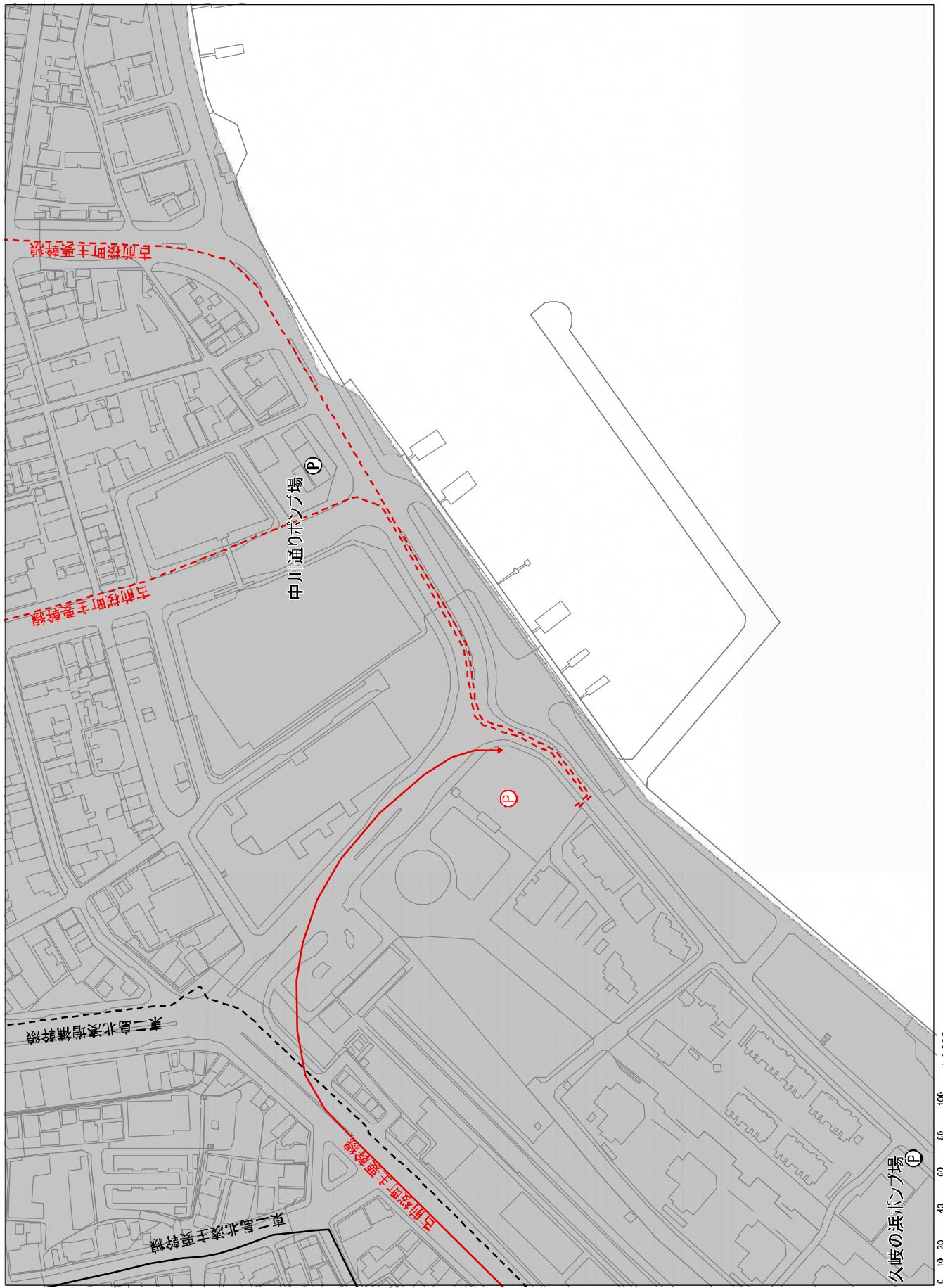


北九州広域都市計画下水道の変更(北前桜町主要幹線)
S=1/1,000 (2 / 6)



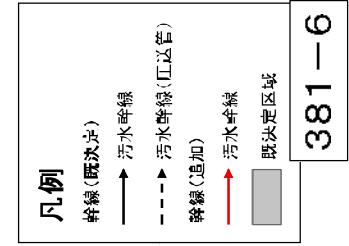


北九州広域都市計画下水道の変更(北九州市決定)
計画図(古前桜町主要幹線)S=1/1,000 (3 / 6)





北九州広域都市計画下水道の変更(北九州市決定)
計画図(古前桜町主要幹線) S=1/1,000 (4 / 6)

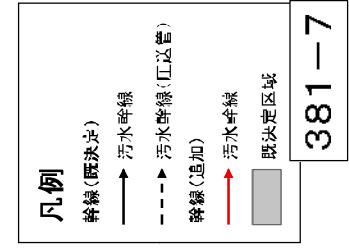


381-6

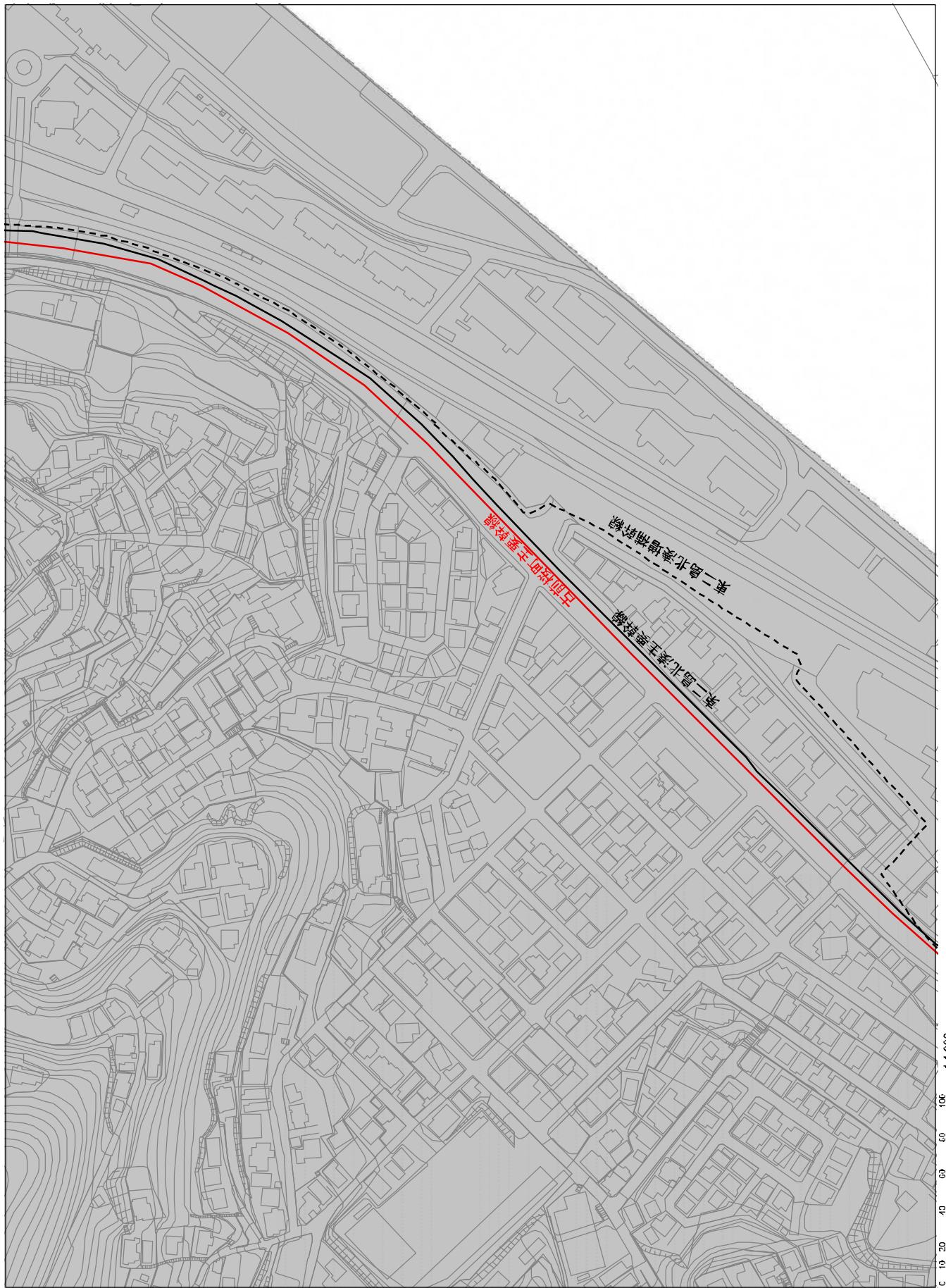




北九州広域都市計画下水道の変更(北九州市決定)
計画図(古前桜町主要幹線) S=1/1,000 (5 / 6)

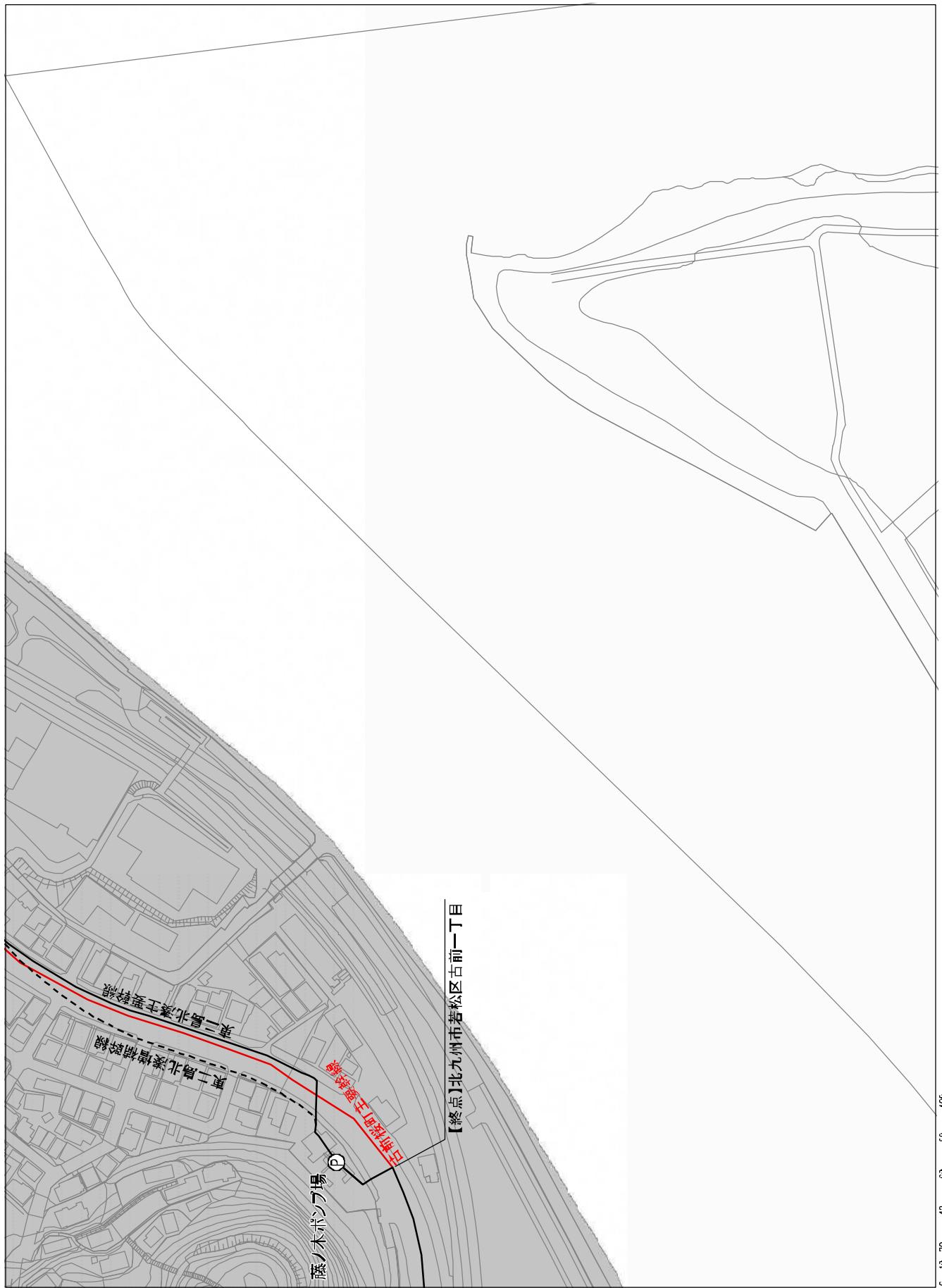


381-7





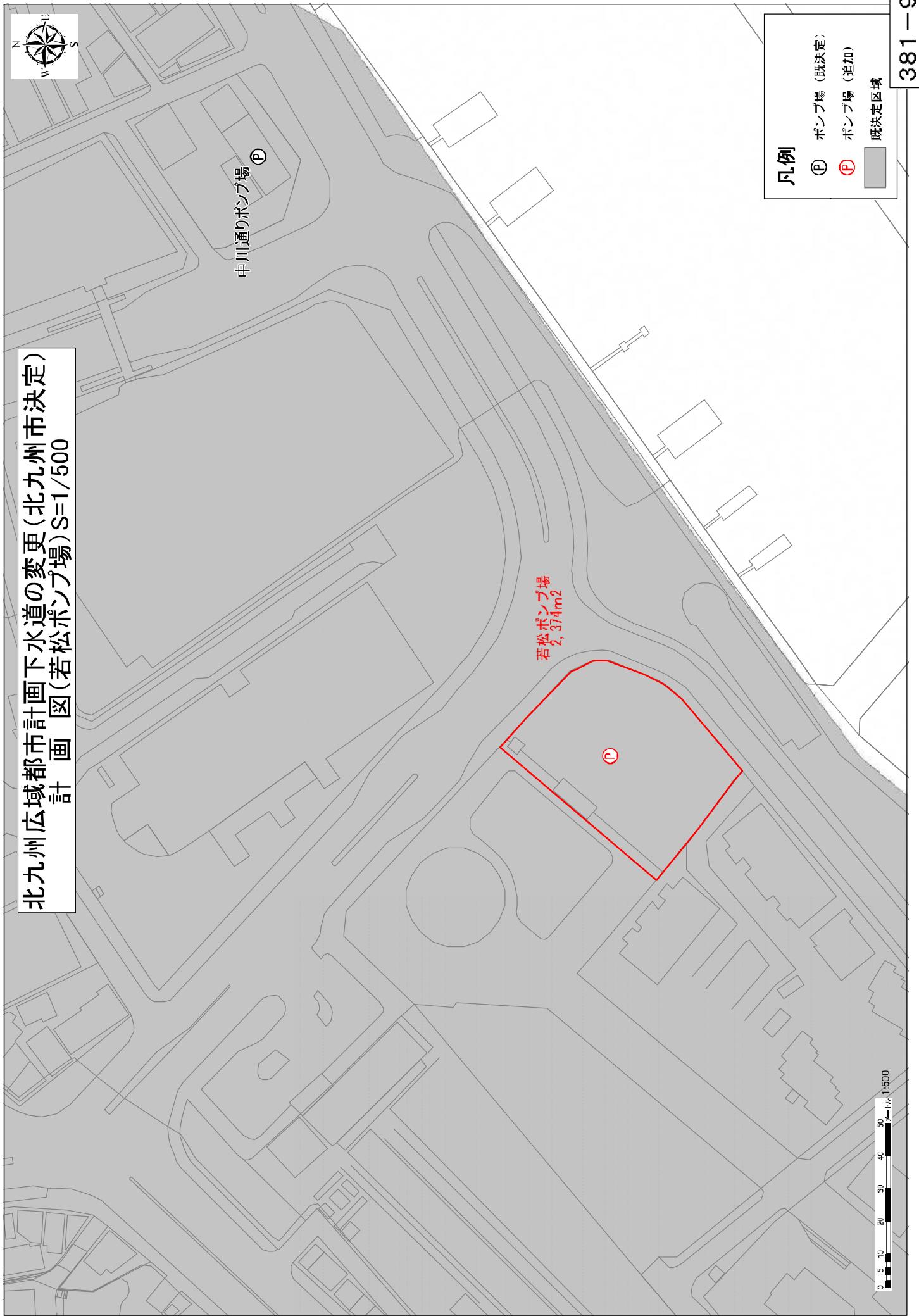
北九州広域都市計画下水道の変更(北九州市決定)
計画図(古前桜町主要幹線)S=1/1,000 (6 / 6)



凡例	
(P)	ポンプ場(既決定)
幹線(既決定)	→ 污水管線
幹線(追加)	→ 汚水管線
既決定区域	■



北九州広域都市計画下水道の変更(北九州市決定)
図(若松ポンプ場) S=1/500



凡例

- ① ポンプ場(既決定)
② ポンプ場(追加)

既決定区域